

***** 父島二見湾表層水温の観測結果と小笠原群島周辺海域における沿岸定点観測結果についてお知らせいたします *****

概要

2月の二見湾定地水温は、1年で最も海水温が低い月ですが、平年よりもやや高い日が続き、月平均水温は20.8℃と、平年よりも0.7℃高い結果となりました(図1)。

2010年の水温は、1月から5月にかけて平年並みから高めで推移し、6月から8月中旬にかけて平年よりも低めで推移しました。その後9月から12月は平年並みから高めで推移しました(図2)。6月から8月中旬にかけての低水温は、冷水渦(青色部)に小笠原諸島が覆われていたためです(図3)。

2010年の父島と母島(クラブノア母島計測)の水温は、同じような傾向を示していました(図4)。

なお、興洋の定線観測はドックのためお休みです。

・二見湾定地水温(毎日午前中1回、父島二見湾内青灯台にて1984年から表層水温を測定 測定機器:SATO SK-1250MK-α)



定地水温は、青灯台下水深0.5mで測定

月平均
20.8℃
過去平均
20.1℃

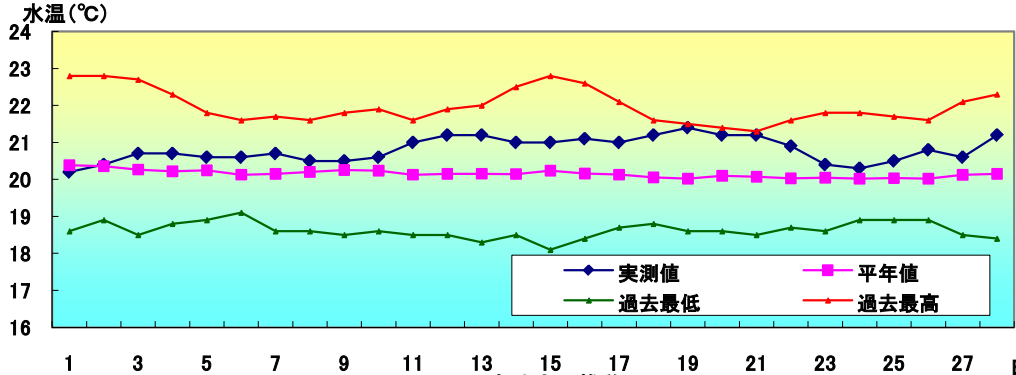


図1 2月の定地水温推移

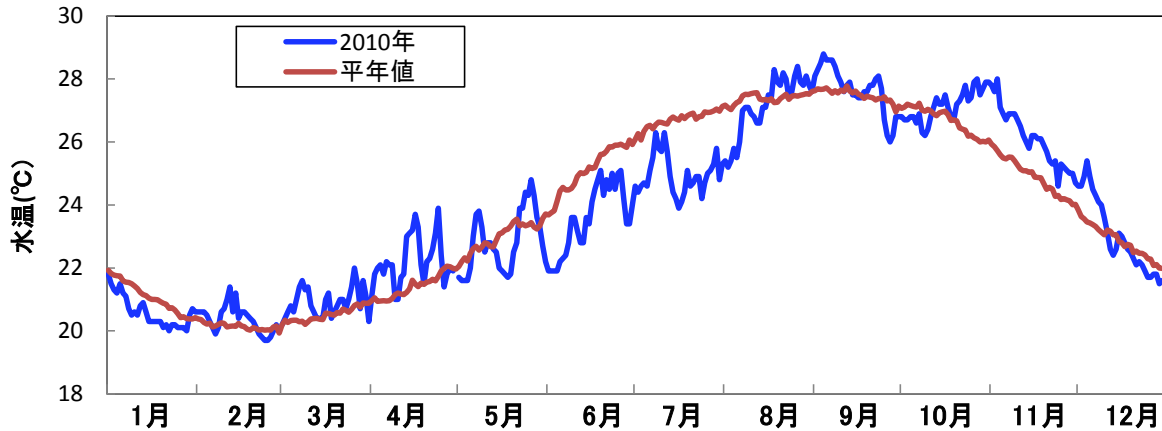


図2 2010年定地水温の推移

Real-Time Mesoscale Altimetry - Jul 24, 2010

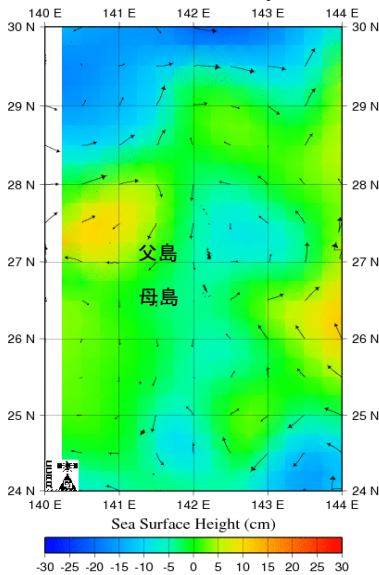


図3 海面高度計偏差図2010年7月24日

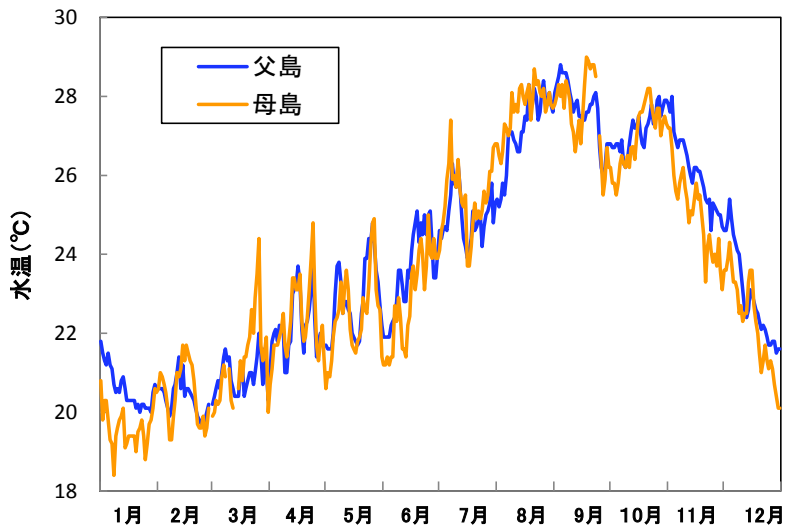


図4 父島および母島の水温(2010年)

バックナンバーは下記で公開中

<http://www.ifarc.metro.tokyo.jp/26,1322,53.html>